

「くぐり」「お手がみ」 名まえ

★「お手がみ」を よんで こたえましょう。

120ページの はじめ(がまくんは、・・・)から、
124ページの 11ぎようめ(・・・)とび出しました。(まですを よみましょう。

120ページ

1 げんかんの まえで、だれと
だれが はなして いますか。

くんと

くん。

120・121ページ

2 がまくんが かなしいのは、
なにを まって いる ときですか。

()

121・122ページ

3 がまくんが かなしいのは、
なぜですか。

() から。()

123ページ

4 二人は、どんな 気分きぶんでこしを
おろしていましたか。

気分ぶん。

124ページ

5 かえるくんは、大いそぎで いえへかえ
って、なにを しましたか。

() と、かみを
見つけました。

← かみに なにか かきました。

← かみを ふうとうに 入れました。

← ふうとうに、() と
かきました。

123・124ページ

6 かえるくんが いった、「しなくちやけ
ないこと」とは、どんな ことでしたか。

(だれ) () に

(なに) () を

かく こと。

124ページ

7 かえるくんは、どんな気もちでいえから
とび出したのですか。(二つに○をつけましょう。)

() 早くがまくんのへんじがほしい。

() 早くがまくんとあそびたい。

() 早くがまくんをよろこばせよう。